

## 14. 組 織

2010年3月31日現在の技研の組織は2009年度の組織改正を受けたものであり、研究部門6部と管理部門3部から構成されている。研究部門の組織区分については、この10年間何度か見直しが行われた結果、より明確な研究フィールドごとにまとまったグループに再編され、各分野の基礎・基盤研究が推進しやすいものとなっており、管理部門については明確な責任体制により区分されたものとなっている。

このような組織体制のもと、2010年3月31日現在で職員数248名、うち研究者223名、うち学位保有者96名の陣容である。

〔山田 則光〕

### 14.1 組織と人事

#### (1) 2004年6月の組織改正 (図 14.1)

将来の新しいサービスの研究開発に取り組んでいくため、技術分野(フィールド)ごとの研究開発により要素技術の充実を図ることを基本に、複数の業務実施グループに分散配置された技術分野を、研究ジャンルに基づき再編成し、あわせて名称を変更した。

#### (2) 2005年6月の組織改正 (図 14.2)

新技術の研究開発特許戦略の連携を強化するため、放送技術研究所に業務実施グループ(特許)を設置し、技術局特許部の業務を移行した。

#### (3) 2006年6月の組織改正 (図 14.3)

機能的で簡素化された研究組織を構築するため、研究業務実施グループを要素技術別に再編し、フラットで柔軟性のある研究組織体制とした。

(システム)には(ネットワークシステム)、(無線伝送方式)の研究業務および(知能情報処理)の一部の研究業務を、(人間・情報)には(テレビ方式)、(音響情報)、(映像情報)、(人間情報科学)の研究業務および(知能情報処理)のうち(システム)へ移行する以外の研究業務を、(材料・デバイス)には(放送デバイス)および(材料基盤技術)の研究業務を移行した。さらに(企画総務)を設置し、(研究企画)および(総務)の業務を移行した。

#### (4) 2009年6月の組織改正 (図 14.4)

小規模ユニット体制における研究分野ごとの責任体制を明確化するため、現行5つから9つの業務実施グループ体制に見直した。

各グループの名称は、(研究企画)、(特許)、(次世代プラットフォーム)、(放送ネットワーク)、(テレビ方式)、(人間・情報科学)、(撮像・記録デバイス)、(表示・機能素子)、(総務)とした。

#### (5) 2009年11月の組織改正 (図 14.5)

部長権限を有する組織を明確化するため、業務実施グループを部組織とし、責任体制の明確化を図った。

(次世代プラットフォーム)、(放送ネットワーク)、

(テレビ方式)、(人間・情報科学)、(撮像・記録デバイス)、(表示・機能素子)の各研究業務実施グループは、内外にわかりやすくするため、研究部とした。さらに(研究企画)は研究企画部、(特許)は特許部、(総務)は総務部に名称を変更した。

#### (6) 人事

所長、研究主幹、次長および各部(業務実施グループ)管理職位の人事については、表 14.1、表 14.2、表 14.3、表 14.4 に示した。

〔中本 渉〕

### 14.2 部外表彰の受賞

技研の研究成果は、各分野で高い評価を受けており、電波功績賞、市村学術賞、井上春成賞、放送文化基金賞など多くの賞を受賞した(資料・統計参照)。

〔須山 美代子〕

### 14.3 その他

#### (1) 親睦活動

職員の親睦団体として「研友会」があり、毎年秋には各チーム対抗競技会を実施しているほか、写真・器楽演奏など多彩な催し物で親睦を深めている。また、スポーツ・教養・娯楽の各分野では同好会組織があり、活発に活動している。2010年1月1日現在、野球部、テニス部、卓球部、バレーボール部、ゴルフ部、バスケットボール部、サッカー部、バドミントン部、山岳部、釣魚部、モーター部、ボウリング部、カラオケ部、器楽部、ハム同好会、囲碁部、写真部、気象部があり、積極的に活動している。

#### (2) 地域社会との結びつき

NHKの技術研究や研究所に対する理解促進を図るため、諸施策を実施した。

##### ① 技研開所記念世田谷少年野球大会

1949年に技研公開の一環として始まった世田谷少年野球大会は、2008年には記念すべき第60回大会を迎え

た。2010年3月末では参加16チーム。

②イベントの開催

2002~2004年は地域の音楽隊やバンドに出演してもらうクリスマスコンサートを開催した。その後は「ラジオ深夜便」のトークショーやコンサートなど番組と連動した催し物を、年1回程度行った。

(3) NHK 関連団体の動向

①(財)NHK エンジニアリングサービス

2005年の「愛・地球博」や九州国立博物館常設、2009年の横浜開港150周年イベントにおいて、スーパーハイビジョンシアターの設計・施工を行うなどのスーパーハイビジョンの実用化開発を行った。

2002~2003年度に地上デジタルテレビジョン受信機テストセンターを設置、2008年から地上デジタル放送局の開局にあわせたエリア受信調査、2009年には障害共聴受信実態調査を行うなどのデジタル放送の普及推進にも取り組んだ。

1997年以降、渋谷に事務所を構えていたが、2003年に本社事務所、2006年には受信技術部を渋谷から技研の建物に移転した。

②(財)NHK 放送研修センター

自主業務のほか、NHK 職員の採用研修などをNHKの委託を受けて行った。2002年より、技研の建物に移転した。

(須山 美代子)

図 14.1 組織 (2004年6月3日)

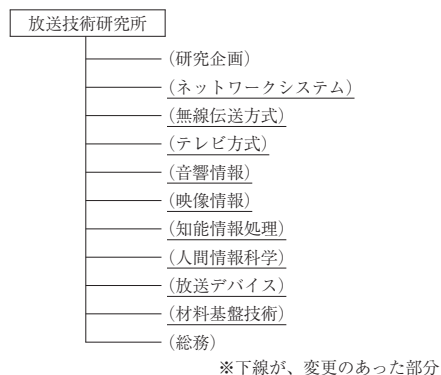


図 14.2 組織 (2005年6月6日)

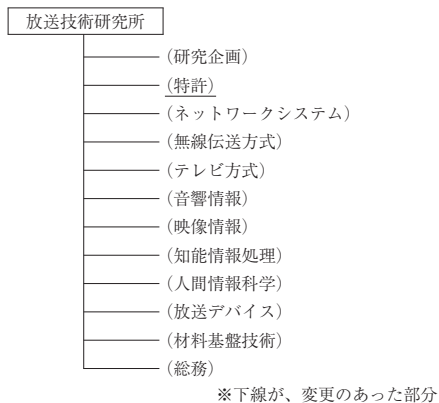


図 14.3 組織 (2006年6月5日)

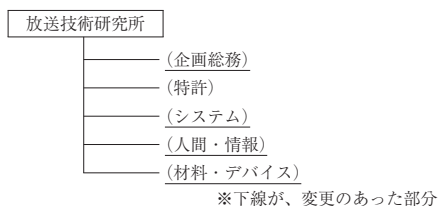


図 14.4 組織 (2009年6月8日)

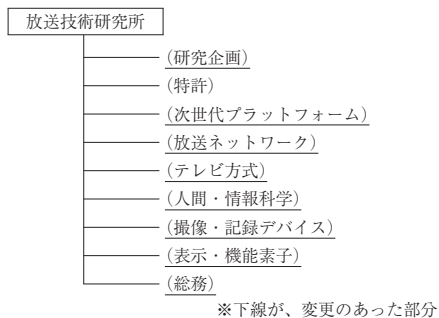


図 14.5 組織 (2009年11月1日)

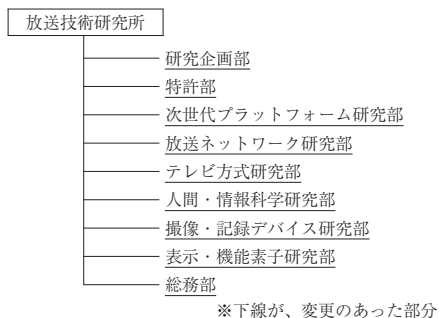


表 14.1 人事（管理職位）その1

	(2000.5まで)	2000年度	2001	2002	2003
所長	99.6 山田 幸			02.06 三宅 誠	
次長	98.6 榎並和雅	00.6 宮坂栄一	01.6 福井一夫		03.6 久保田啓一
研究主幹	99.6 内海要三		01.6 宮坂栄一	02.6 横山正基	
	96.6 中林克己			02.6 湯山一郎	
	99.11 村上 宏			02.6 河口正人	
	99.6 湯山一郎				
	99.6 宮沢 寛	00.6 阿部正英			
	98.6 滝沢國治		01.6 松村 肇	02.6 沼澤潤二	
		00.6 田中 豊		02.6 奥田治雄	
(研究企画)	部長	98.6 宮坂栄一	00.6 熊田純二	01.6 久保田啓一	03.6 河合直樹
	担当部長	99.6 矢橋 隆	00.6 藤田欣裕	02.6 八木伸行	
	副部長		00.6 河合直樹	02.6 伊藤崇之	03.6 中須英輔
	99.6 河合直樹		01.6 伊藤崇之		
	99.6 宮田祐吉				
(マルチメディアサービス)	部長	98.6 福井一夫	00.6 下田 茂		
	副部長	99.6 中須英輔		01.6 柴田正啓	03.6 加井謙二郎
(デジタルネットワーク)	部長	99.6 村上清志		01.6 佐々木誠	
	副部長	99.6 斉藤正典		02.6 阿良田洋雄	
(衛星デジタルシステム)	部長	97.6 熊田純二	00.6 松村 肇	01.6 野本俊裕	
	副部長	97.6 野本俊裕	00.6 村田孝雄		03.6 九鬼孝夫

	(2000.5まで)	2000年度	2001	2002	2003
(次世代符号化)	部長	97.6 田中 豊	00.6 福井一夫	01.6 和泉吉則	03.6 藤田欣裕
	副部長	99.6 合志清一		01.6 山本 真	03.6 鹿喰善明
(立体映像音響)	部長	99.6 岡野文男			
	副部長	97.6 盛田 章	00.6 濱崎公男		02.6 菅原正幸
(ヒューマンサイエンス)	部長	98.6 磯野春雄		01.6 河合直樹	03.6 伊藤崇之
	副部長	98.6 安藤彰明	00.6 都木 徹	02.6 藤井真人	03.6 今井 亨
(記録・メカトロニクス)	部長	99.6 奥田治雄		02.6 藤田欣裕	03.6 中村昇一
	副部長	98.6 徳丸春樹	00.6 佐藤龍二		03.6 清水直樹
(撮像デバイス)	部長	98.6 阿部正英	00.6 谷岡健吉		
	副部長	97.6 渡辺敏英	00.6 斎藤信雄		03.6 久保田節
(表示・光デバイス)	部長	98.6 佐藤史郎			
	副部長	98.6 土屋 譲	00.6 栗田泰市郎		02.6 菊池 宏
(総務)	部長	98.6 永野健二郎	00.6 榊原芳樹		02.6 奈良行能
	担当部長		00.6 相場良信	01.6 武井知孝	03.6 大西啓之
	副部長	99.6 磯部敏明			03.6 中村直樹
	98.6 佐藤 傑				
	98.6 相場良信		01.6 永徳一成		

表 14.2 人事 (管理職位) その2

		2004年度	2005
所長		04.6 榎並和雅	
次長		03.6 久保田啓一	05.6 渡辺敏英
研究主幹		02.6 河口正人	
		00.6 田中 豊	
			05.6 下田 茂
		02.6 奥田治雄	
		04.6 佐々木誠	05.6 岡野文男
(研究企画)	部長	03.6 河合直樹	05.6 藤沢秀一
	担当部長	04.6 野尻裕司	05.6 菅並秀樹
		04.6 藤沢秀一	
	副部長		05.6 鹿喰善明
(特許) ※2005年6月の 組織改正により 設置	部長		05.6 河口正人
	担当部長		05.6 中山 匡
	副部長		05.6 山岸敏郎
(ネット ワーク システム)	部長	04.6 藤田欣裕	
	副部長	04.6 鹿喰善明	05.6 中村直義
(無線伝送 方式)	部長	04.6 野本俊裕	05.6 正源和義
	副部長	04.6 伊藤泰宏	
(テレビ方式)	部長	04.6 岡野文男	05.6 野尻裕司
	副部長	04.6 菅原正幸	05.6 岩館祐一

		2004年度	2005
(音響情報)	部長	04.6 安藤彰男	
	副部長	04.6 岡本幹彦	
(映像情報)	部長	04.6 下田 茂	05.6 浜田浩行
	副部長	04.6 岩館祐一	05.6 西田幸博
(知能情報 処理)	部長	04.6 八木伸行	
	副部長	04.6 加井謙二郎	05.6 藤井真人
(人間情報 科学)	部長	04.6 伊藤崇之	
	副部長	04.6 今井 亨	05.6 比留間伸行
(放送 デバイス)	部長	04.6 谷岡健吉	
	副部長	04.6 久保田節	
(材料基盤 技術)	部長	04.6 佐藤史郎	
	副部長	04.6 清水直樹	
(総務)	部長	02.6 奈良行能	05.6 小林一輝
	担当部長	03.6 大西啓之	
	副部長	03.6 中村直樹	05.6 安達俊弘

表 14.3 人事（管理職位）その3

	2006年度	2007	2008	
所長	06.6 谷岡健吉		08.6 久保田啓一	
次長	05.6 渡辺敏英	07.6 藤田欣裕	08.6 伊藤崇之	
研究主幹	06.6 榎並和雅	07.6 渡辺敏英		
	06.6 佐藤史郎		08.6 藤田欣裕	
			08.6 野本敏裕	
		07.6 河合直樹		
(企画総務)		07.6 内藤幸人		
		06.6 道正喜彦		
		06.6 小林一輝		
	担当部長	06.6 菅並秀樹		
			07.6 伊藤泰宏	
				08.6 比留間伸行
	副部長	06.6 鹿喰善明	07.6 比留間伸行	
		06.6 渡辺 肇		
		06.6 安達俊弘	07.6 橋本佳之	
(特許)	部長	05.6 河口正人	07.6 中山 匡	
		05.6 中山 匡		
	副部長	05.6 山岸敏郎	07.6 中島健二	
			07.6 岡本朋子	

	2006年度	2007	2008		
(システム)	部長	06.6 藤田欣裕	07.6 野本俊裕	08.6 正源和義	
		06.6 正源和義			
	担当部長	06.6 伊藤泰宏	07.6 金次保明		
		06.6 中西 弘	07.6 真島恵吾		
	(人間・情報)	部長	06.6 伊藤崇之		08.6 八木伸行
			06.6 岡野文男		
研究主幹		06.6 野尻裕司			
			07.6 金澤 勝		
(材料・デバイス)	部長	06.6 栗田泰市郎			
				08.6 関 昌彦	
	副部長	06.6 前田幹夫	07.6 関 昌彦		
		06.6 久保田節	07.6 瀧口吉郎		

表 14.4 人事（管理職位）その 4

2009年度	
所長	08.6 久保田啓一
次長	08.6 伊藤崇之
研究主幹	09.6 谷岡健吉
	08.6 藤田欣裕
	09.6 正源和義
(研究企画) ※2009年11月の組織改正により 「研究企画部」に名称変更	部長 09.6 八木伸行
	担当部長 09.6 池沢 龍
	09.6 比留間伸行
(特許) ※2009年11月の組織改正により 「特許部」に名称変更	部長 07.6 中山 匡
	副部長 07.6 中島健二
	07.6 岡本朋子
(次世代プラットフォーム) ※2009年11月の組織改正により 「次世代プラットフォーム研究部」に 名称変更	部長 09.6 加藤久和
	副部長 09.6 小川一人
(放送ネットワーク) ※2009年11月の組織改正により 「放送ネットワーク研究部」に 名称変更	部長 09.6 黒田 徹
	副部長 09.6 田中祥次

2009年度	
(テレビ方式) ※2009年11月の組織改正により 「テレビ方式研究部」に名称変更	部長 09.6 中須英輔
	研究主幹 09.6 野尻裕司
	09.6 金澤 勝
(人間・情報科学) ※2009年11月の組織改正により 「人間・情報科学研究部」に名称変更	副部長 09.6 大久保洋幸
	部長 09.6 柴田正啓
(撮像・記録デバイス) ※2009年11月の組織改正により 「撮像・記録デバイス研究部」に 名称変更	副部長 09.6 苗村昌秀
	部長 09.6 江上典文
(表示・機能素子) ※2009年11月の組織改正により 「表示・機能素子研究部」に名称変更	副部長 09.6 宮下英一
	部長 09.6 時任静士
(総務) ※2009年11月の組織改正により 「総務部」に名称変更	副部長 09.6 石井啓二
	総務部長 09.6 山田則光
	担当部長 09.6 道正喜彦
	09.6 中本 渉